(別紙4(2))

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム やよい

作成日: 平成 22年 3月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	運営推進委員会を3カ月に1度行っており、家 族様が呼びかけを行っているが不参加の状態 が続いている。2カ月に1回の実施ができてい ない	・運営推進委員会を2カ月に1度行う ・家族様や利用者様に参加して頂く	・運営推進委員会開催時に次回の会議日程を 決定するようにし2カ月に1回行え、出席をして 頂けるように継続していく ・毎月時の請求時とご家族様の来所時に運営 推進委員会の案内状をお渡しすると共にやよ い便りにも運営推進委員会の内容等を記入し 参加を呼び掛ける	3ヶ月
2	26	介護計画書の見直しが6カ月に1回になっている	・計画書の見直しを3カ月に1度は行う ・本人や家族の希望や状態が変化した際には都度計画の見直しを行う	・日常の状態観察やケアカンファレンスを週1回行っていく中で本人や家族の希望や状態を把握すると共に計画の見直しを行っていく	3ヶ月
3	35	消防署協力の元避難訓練等を行ってるが、夜間や予測できない災害時における地域の方の協力呼びかけ及び体制が取れていない	・災害時、特に夜間や予測できない時に地域の方に協力していただけるよう地域の方との協力体制を整える	・運営推進委員会を通じて地域の方に当事業 所の消防訓練に参加して頂くよう取り組むと共 に協力体制の取り組みを行う	12ヶ月
4	33	終末期の在り方について、現在は全管理が不可能な為入院加療の体制をとっている	・家族や本人様の意向や希望を早い段階からきちんと話し合い当事業所ができることを十分に説明できると共に意向や希望をできる限り配慮できる体制を作る	・重度化に伴い事業所の対応や終末期の指針 のマニュアルや説明できる文書の作成をする ・本人やご家族の意向を早期から話し合いを通 じて聞き取り事業所側ができる対応も説明しな がらその経過について書面に残していく	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。